

(印の部分は何も書かないこと)

問1	じょうりゅうすい	(1)
問2	(舞台の) しもて	(2)
問3	さば	(3)
問4	いえじ	(4)
問5	ぶっか	(5)

問1	改	(1)
問2	混同	(2)
問3	要領	(3)
問4	格安	(4)
問5	発射	(5)

問1	耳	(1)
問2	歯	(2)
問3	口	(3)
問4	工	(4)
問5	イ	(5)

問1 ウ

本格的にプレイマスターの仕事を手伝おうという気持ち。

十二月のいそがしい時期に二日続けて公園に来ていることから職を失ったのだらうと推測し、無理して話をさせる必要はないと考えたから。

問2 エ

問3 アイ

問4 アイ

まじめな男で、性格も悪くはない

すでに会社を退職した自分は、もう組織の世話に慣れていないから、このままではいけないから、加えて生きていかねばならないから。

問8

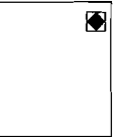
以前は、光弘の問いかけに対して全く表情を変えず、反応がなかったが、三日目には治郎の問いには、感情も豊かになった。

五の解答らんは裏面にあります。

受験番号

氏名

問10	問9	問8	問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1
ア	自分が子供を殺した、というフィクションの中に苦しみの源を持ってくるといふことをしなければ受けとめられないほど、息子の死が つらく悲しみが大きかったから。	ウ	自分とは、 5	イ	証明書でドイツ人に成りすました。 40 本当は十二歳なのに十五歳と言った。 20 偽の身分	立てる点。 苦しい事実を受け入れるために死を生とする ような事実とは正反対のフィクションを組み	日記を読み、息子が自分を励まし生きようと していたことが分かったということ。	(物語が) 洋二郎さんの心と現実を結びつけた から。	1 ア 2 オ 3 ウ



(注意:※の部分には何も記入しないこと)

1

$$\begin{aligned}
 (1) \text{【式】} & 3\frac{3}{4} \div \left\{ 0.5 \times 2\frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \left( 2\frac{1}{3} - 1.5 \right) \right\} \\
 & = \frac{15}{4} \div \left\{ \frac{1}{2} \times \frac{5}{2} + \frac{1}{3} - \left( \frac{7}{3} - \frac{3}{2} \right) \right\} \\
 & = \frac{15}{4} \div \left\{ \frac{5}{4} + \frac{1}{3} - \left( \frac{14}{6} - \frac{9}{6} \right) \right\} \\
 & = \frac{15}{4} \div \left( \frac{15}{12} + \frac{4}{12} - \frac{5}{6} \right) \\
 & = \frac{15}{4} \div \left( \frac{19}{12} - \frac{10}{12} \right) \\
 & = \frac{15}{4} \div \frac{9}{12} \\
 & = \frac{15}{4} \times \frac{4}{3} \\
 & = 5
 \end{aligned}$$

【答】

5

$$\begin{aligned}
 (2) \text{【式】} & \left( 1\frac{1}{15} - \frac{7}{30} \right) \div \left\{ 0.75 \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) + 0.5 \right\} = \frac{2}{3} \\
 & \left( \frac{16}{30} - \frac{7}{30} \right) \div \left\{ \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} \right\} = \frac{2}{3} \\
 & \left( \frac{9}{30} - \frac{7}{30} \right) \div \left\{ \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} \right\} = \frac{2}{3} \\
 & \frac{2}{30} \div \left\{ \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} \right\} = \frac{2}{3} \\
 & \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} = \frac{5}{6} \div \frac{2}{3} \\
 & \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} = \frac{5}{6} \times \frac{3}{2} \\
 & \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) = \frac{5}{4} - \frac{1}{2} \\
 & \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) = \frac{5}{4} - \frac{2}{4} \\
 & \frac{3}{4} \times \left( \square - \frac{1}{3} \right) = \frac{3}{4} \\
 & \square - \frac{1}{3} = \frac{3}{4} \div \frac{3}{4} \\
 & \square - \frac{1}{3} = 1 \\
 & \square = 1 + \frac{1}{3} \\
 & \square = 1\frac{1}{3}
 \end{aligned}$$

【答】

1 $\frac{1}{3}$

2

(1) $\frac{3}{4}$	(2) 分速 72 m	(3) 75 °
(4) 28.5 cm <sup>2</sup>	(5) 18 分	(6) 41

※2

3

(1) 8	※(1)	※(2)	※(3)
-------	------	------	------

(2) 一の位だけを考える。  
 1988 の一の位は 8 なので。  
 1988 をいくつかかけていくと、その一の位は  
 $8 \rightarrow 4 \rightarrow 2 \rightarrow 6 \rightarrow 8 \rightarrow 4 \rightarrow 2 \rightarrow 6 \rightarrow 8 \rightarrow \dots$   
 となり。  
 $8 \rightarrow 4 \rightarrow 2 \rightarrow 6 \rightarrow$  がくり返される。  
 $50 \div 4 = 12 \dots 2$  あり  
 一の位をすべて足すと  
 $(8+4+2+6) \times 12 + (8+4)$   
 $= 20 \times 12 + 12 = 252$

252

4 5 6 の解答欄は裏にあります

※

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※

4

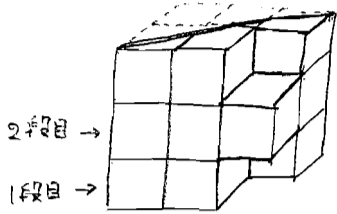
(1) 3 : 1

※(1)

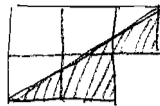
※(2)

※4

(2) 体積の小さい方の立体は  
 $2 \times 3 \times 3 \div 2 - 2 = 7 \text{ cm}^3$   
 (上側) : (下側) = 2 : 1 にしたるので  
 下側の体積は  $7 \times \frac{1}{3} = 2\frac{1}{3} \text{ cm}^3$



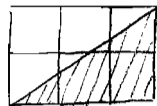
1段目



体積は  $(2 \times 3 \div 2 - 1) \times 1 = 2 \text{ cm}^3$

よって2段目の体積を  $\frac{1}{3} \text{ cm}^3$  にすればよい。

2段目



底面積が  $2 \times 3 \div 2 = 3 \text{ cm}^2$

よって高さは  $\frac{1}{3} \div 3 = \frac{1}{9} \text{ cm}$  であればよい。

よって切断するのは、底面からは  $1 + \frac{1}{9} = 1\frac{1}{9} \text{ cm}$

1  $\frac{1}{9}$  cm

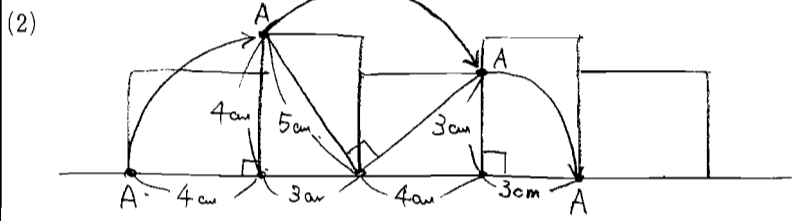
5

(1) 18.84 cm

※(1)

※(2)

※5

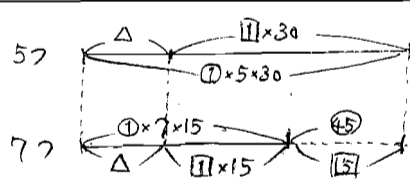


求める面積は  
 $4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{1}{4} + 5 \times 5 \times 3.14 \times \frac{1}{4} + 3 \times 3 \times 3.14 \times \frac{1}{4} + 3 \times 4 \times \frac{1}{2} \times 2$   
 $= (16 + 25 + 9) \times 3.14 \times \frac{1}{4} + 12$   
 $= 50 \times 3.14 \times \frac{1}{4} + 12$   
 $= 157 \times \frac{1}{4} + 12$   
 $= 39.25 + 12$   
 $= 51.25$

51.25 cm<sup>2</sup>

6

(1) 1分間に1つの入口を通る人数を①  
 1分間に行列に加わる人数を②  
 最初の行列の人数を△



入口5つで30分  
 $① \times 5 \times 30 = ② \times 30 + \Delta$   
 $⑤0 = ③0 + \Delta$   
 入口7つで15分  
 $① \times 7 \times 15 = ② \times 15 + \Delta$   
 $⑩5 = ⑤ + \Delta$   
 これより  $④5 = ⑤$   
 つまり  $③ = ①$

よって行列に加わる人数は入口3つ分。  
 行列がなくなるためには、入口は4つ以上必要。

4つ 以上

(2) 9つ

※(1)

※(2)

※6

※

平成 22 年度 中等部入学試験 第 2 回 (社会) 解答用紙

(※印の部分は何も記入しないこと)

1

問 1	イ	問 2	甲府	市		
問 3	(1) 多くの国が排他的経済水域を設定したから。					
	(2) ウ	問 4	(1) 才	(2) イ		
問 5	(1) 四日市	市	(2) 工	問 6	工	
問 7	地図にルートを記入しなさい。 					
問 8	2番目	ア	4番目	イ	問 9	ア

※1

2

問 1	ア	校倉	イ	聖武						
問 2	工	問 3	ウ	問 4	配給制	問 5	ア			
問 6	工	問 7	ア	問 8	工	問 9	あ	イ	い	キ
問 10	キリシタン		大名	問 11	ウ	問 12	18	円		
問 13	木簡に書かれた文字をけずるため。									

※2

3

問 1	イ	問 2	ウ	問 3	団結する権利
問 4	男女共同参画社会基本法				
問 5	正社員以外の労働者が増え、労働時間も正社員と同じくらいだが、賃金が少ない。				

※3

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※

1

I	(1)	ふん火	(2)	イ → ア → ウ	(3)	イ、ウ、エ
II	(1)	横かくまく	(2)	ウ	(3)	240 ml

※1

2

(1)	太陽	(2)	葉緑体					
(3)	(ア)	二酸化炭素	(エ)	酸素				
(4)	(ホ)	熱	(カ)	運動	(5)	ダム	(6)	燃料
(7)	①	<p>木片が動いたきより</p> <p>台車の重さ</p>		(2)	5 cm	(3)	2 cm	
(8)	山の高い所にあり、たくさんの水をためられるという特ちょう。							

※2

3

(1)	①	イ	(2)	イ	(2)	0.85 g	(3)	96 g
(4)	ウ	(5)	①	42 %	(2)	17.4 g	(6)	4.85 g

※3

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※